一身田の新聞

発行
一身田地区
社会福祉協議会
編集長
岡本博和

高田本山　50年に一度の大法会　まもなく
一御田神社の春の大祭に合わせ賑わいを創設
意見や提言、お知らせなど募集中

高田本山　荘厳にして晴々しく
五〇年に一度の大法会が開かれる

高田本山の御影堂と如来堂の2棟が国宝に指定されて早や7年、コロナ禍で人生観も社会環境も激変した。そのような中、高田本山は5月21日(日)～28日(日)までの8日間、50年に一度の大法会を行う。

5月21日～28日まで　本山ワールドへ

大法会（だいほうえ）とは僧侶や檀信徒が供養を行ったり仏法を説くための大規模な集まりのことで、親鸞聖人の生誕850年、浄土真宗を開いて800年目の節目の年に当たる。更に、真宗高田派が大きく翔ばたき、本山を栃木県から一身田に移す礎を築いた再興の祖と云われている10世の真慧上人500回忌、親鸞聖人が最も影響を受けた聖徳太子1400回忌の法会を行う。境内では期間中色々なイベントが行われる。普段未公開の「お対面所」では期間中お茶会を開催、雅楽や胡弓、馬頭琴の演奏会も連日行われる。また、竹あかり作家の川渕晧平氏による「竹あかりの世界」は、数千個もの竹灯りで境内を灯す。

記念イベント

記念イベントは日替わりで行われる。マスコミ大注目のダウン症の天才書家「金澤翔子」と母「泰子」による書道のパフォーマンス、仏像女子（仏女）にはたまらない仏像の楽しい見方の講演会や一光三尊仏絵伝の絵解き解説、津市河芸町出身の津軽三味線奏者の駒田早代の演奏会、観世流能の公演など盛りだくさんのイベントが用意されている。

新宝物館がオープン

5月21日に新装オープンする新宝物館。高田本山には数千点とも云われている古文書や掛け軸、絵巻物、美術品があり、国宝の二点はもちろんの事、安全に保存して後世に伝える義務がある。

不幸にも高田本山は過去二度の大火に見舞われた。近い将来には、南海トラフ地震も起こり得る。耐震、温度、湿度、紫外線などすべての外敵から守る構造物が新宝物館である。

一御田神社お田植祭
無形文化財登録をめざす

高田本山の東側の太鼓門より少し離れた所に一御田神社がある。創建は定かでないが、1441年（嘉吉元年）の棟札が残っている。

ご多分に漏れず今日の宗教離れの風潮が神社存続の危機に瀕している。このような社会環境の中で、心のより処として、また、歴史や文化を後世に伝えようとして氏子総代を中心に新たな組織を立ち上げた。特に力を注ごうとしているのが「お田植祭」神事で、無形文化財登録をめざす。

お田植祭は、小学生の子供が緋のはかまに白の羽衣衣裳を身に着けスゲ笠を被り、砂利で作られた田んぼに苗の代りに松葉の束を植え、豊作と平和を願う。

「この神事は全国至る所で行われているが田んぼを使わず境内で行われるのは非常に珍しい」と、脇田宮司は話す。

砂利の畝に苗に見立てた松葉を植える稚児

賑い横丁の創設

神社には祭りがつきもの。祭りには賑わいがつきもの。一御田神社保存会は境内や周辺道路上にガラクタ市や物々交換市、一身田青年団ブースなどを設け賑い市を計画している。また、敬神婦人会や一身田婦人会の協力で新たなイベントも企画している。

実行委員長の岡野さんは「何しろ初めての事なので手探りの状態だが、神社に、町に活気がでるように前進させていきたい」と、呼びかけている。

一身田レトロ館　5月オープン！

高田本山、山門前に新たな一身田の名所が誕生する。

昭和から平成に遊んだ、懐かしい遊具を展示・体験できる遊びの館「一身田レトロ館」。レトロパチンコ、レトロパチスロは約30台。入館料を支払えば時間制で好きなだけ打てる形式でギャンブル性はない。テレビゲーム・メダルゲーム、テーブルゲームも設置される。2階にはキッズに大人気のプラレールコーナー。

60年以上の歴史を持つ、お父さんも遊んだ定番の鉄道おもちゃであり、巨大ジオラマの展示と、遊べるコーナーを設置する予定。エントランスには駄菓子販売コーナー、懐かしい昭和レトロな品々も展示。

運営は（株）あかり屋が行う。

新たな地域交流の場の創設・商店街の活性化のため、一身田商工振興会も協力している。

5月21日から開催の高田本山の奉讃法会までにオープンする予定。

商工会長　中川隆功

オープン間近の一身田レトロ館

文化財活用室（VR室）

新宝物館にはデジタルシアターと呼ばれる六角形の部屋に壁6面のスクリーンが供え付けられ、普段みることのできない御影堂や如来堂の彫り物や壁画などをここで詳しく見ることが、また、誰も見たことがない浄土の世界を体感することができる。

新宝物館はまもなくオープンする。広さは約260坪で二階建て。

本年5月21日から28日に勤まる奉讃法会のうち25日～27日は中興真慧上人（1434～1512）の500年忌が勤まります。

上人は、下野国を出て、東海・北陸を教化し、伊勢の一身田に寺院を建立して、現在の高田本山の礎を築きました。

高田派10世　真慧上人

一御田神社の文化財を初めて外部公開

寺内町の館　館長　小林伸生

一御田神社には市指定文化財が多数あり、我々の誇るべき宝物です。

しかし、一御田神社外で公に展示された事は過去にはありませんでした。今回、一御田神社、教育委員会のご協力を得て、初めての神社外の公開が実現しました。

文化財は室町時代から明治時代迄の27点があり、能面、鮠（ささら）2組、田植歌、扁額、棟札22枚です。また、一御田神社では例年5月にお田植祭神事が執り行われていますが、この伝統的な行事を後世に保存しようという取り組みも現在考えられています。

この様に地域の文化や宝物を地域の方々は勿論、全国に広くお知り頂きたいと思います。各種メディアを通じても積極的な広報活動を考えています。

具体的な寺内町の館での展示は、代表的な物を、5月のお田植祭に先駆けて、5月の連休期間を含め4月25日（火）より2週間単位で2回に分けて行う予定です。

またとないこの機会を見逃すことなくご来館頂き、地域文化、宝物に触れ、理解を深めて頂きたいと願っています。

室町時代の老夫の能面

シリーズ　本山をもっと知ろう！

高田派　第10世　中興真慧上人

高田本山　専修寺　広報課　玉野章法

高田派では中興上人と仰いでおります。今回は上人の多くのご功績の中から、別名「証拠の如来」といわれ、如来堂にご本尊として安置されている阿弥陀如来像（快慶作、国指定重要文化財）との関わりをご紹介します。

本願寺の中興上人といわれている蓮如が、教団を拡張する手段として「帰命尽十方無碍光如来（きみょうじんじっぽうむげこうによらい）という名号（みょうごう）を同行に配っていました。

しかし、同行の中にはこの「無碍（さしさわりのない）」という意味を履き違えて「この名号を称えておれば、どんな悪事を働いても、往生の障りにはならぬ」と言って、集団で乱暴するものが現れるようになりました。

そこで真慧上人が比叡山に登って如来の正しい意味を説明されました。7日間に渡る講義の中で真慧上人が広く仏教に精通し、中でも浄土の教えを深く理解されていることに全山の僧侶が感動し、親鸞聖人の再来ではないかと噂されたそうです。

そして、わが高田派こそ真宗の教えを正しく受け継ぐ教団であるという、その証拠にと阿弥陀如来尊像を上人に献ぜられました。

このことから「証拠の如来」といわれています。

クラシックカーの祭典 コース変更のため今年は来町せず

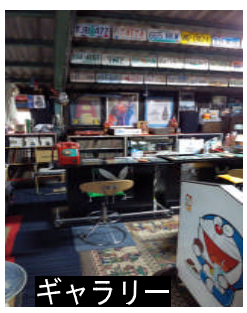
春のクラシックカーの祭典は、主催者のコース変更により来町はなくなりました。

私たちもお手伝いします

安濃町　東川敏一

一御田神社の春の大祭「お田植祭」と縁日のイベントに仲間と一緒に出品させて頂きます。

一身田の皆さま、何が出るやらお楽しみにして下さい。


ギャラリー

最近のトピックス

凧揚げ大会作品の審査発表

3月19日一御田会館で地区社協主催の凧揚げ大会作品審査が行われた。
応募作品43点のうち最優秀1点優秀賞5点、佳作6点が選ばれた。
審査委員長の坂井田茂氏は、「勢い良く丁寧な絵が多く、審査は難航した。空に上がったイメージと空間の使い方で中西トキ子さんに最優秀賞を差し上げた」と、感想を述べた。

最優秀作品

一小　卒業式　116人が巣立つ

3月17日,一身田小学校で卒業式(卒業証書授与式）が行われ、116名が巣立った。
式典には父兄や来賓の方が門出を祝った。三浪校長は「中学校に行ってもご家族や友達、そして何より自分自身を大切にして一歩一歩歩んで下さい」と祝辞を述べた。

高田本山　映画ロケ地で大賑い

3月17日～19日まで高田本山で映画「わたしの幸せな結婚」の撮影に使われたノボリ旗や衣裳を展示する催しが行われた。
3日間は映画ファンや前宣伝の情報で大盛況、大駐車場も満杯。ボランティアガイドの方々は毎日1,000人以上の入山者を普段公開してないお対面所や安楽庵などを案内した。

投稿　中西　万喜夫

昔々のお話と　笑納下さい

大きな寺院
その門前に 町屋筋
丁度　半分半分

檀家の衆が御堂でお勤め
後の娯楽は　街歩き
人を引き寄せる魅力は
半分半分

山内は御堂に似合う花が咲き
墓所には善男善女の
供花が彩る
町筋は人々の衣が
色をそえる

常時人々に愛され
懐かしむ恩顧の心で
お寺の時を過ごし
町屋の人々の明るい笑い声や
聞くともなく耳にできる
雰囲気の中　いつの時代も
半分半分

どちらが欠けても　寂しいぞ
読経に重なる信者の声や
地下(じげ)の人が常に欲する
商売気がこの町を永く
生かしてくれたのでしょう

さあ　もうひと気張りしましょうよ
ころな禍
あと半日の仕事を作らなくては

みんなの便り

投稿

街の環境美化を！　仲間を求める

「明日の一身田」研究会　代表　笠井正久

「明日の一身田」研究会という名称の財団法人を設立します。
きっかけは、南公園の雑草です。一年のうち、公園の「体」を成していない期間がとても多いことを目の当たりにしました。
公園は法律に記されている通り、多くの重要な目的を持っています。雑草が、その目的とするところを脅かしているのです。
何とかしたい、これが、財団法人設立の動機です。
都市公園法では、一身田南公園は街区公園という区分に属します。街区公園は他の公園同様、レクリエーション、コミュニティの場であり、人の心を和ます木々や花などの自然を育てる場所とし、大きな災害が起きた場合、避難する場所にもなる、と記されています。ここでいう自然は、伸び放題の雑草でないことは明らかです。「明日の一身田」研究会は、先ずは雑草に対処しようと考えました。
「明日の一身田」は街づくりでもあります。ご協力をお願いします。

中野獅子舞　プレイヤー大募集

中野獅子舞保存会　会長　小林達也

中野地区には、遠い昔から「中野のおしっさん」と呼ばれる獅子舞が受け継がれています。
伊勢の国一帯に疫病が発生したとき、一本の大椿から三十三体の獅子頭を作り、各神社に分けて舞ったところ疫病はたちまち退散したという。その一つが「中野のおしっさん」の獅子頭であると伝えられています。
中野獅子舞は昭和五八年に津市無形民俗文化財の指定を受けて、古様を絶やすことなく文化と伝統を伝承してきました。
来年二月に獅子舞の大祭を、執り行う予定をしています。
しかし、若者の地域在住者が少なくなり、後継者不足になりつつあります。先人の人々が苦労して長く伝承してきた文化と伝統芸能を継承するため、興味のある後継者を広い地域の子供から大人まで、男女を問わず募集しています。令和四年からは女の子も参加しています。親子・友達同士など多くの参加をお待ちしています。
「中野のおしっさん」を、お気軽に見学に来て、獅子・笛・太鼓を見て触れてください。
連絡先　中野公民館
059－232－8690

中野獅子舞
プレイヤー募集中
お問い合わせフォーム

子供たちの安全を見守ります！

一身田小学校　見守り隊

自分の背中より大きなランドセルを背負って元気よく登校する一小の子ども達。
豊野から通う美馬君は、人影の少ない田んぼに囲まれた道を通り、多くの車が行きかう県道を横切り、狭い道路の商店街を通っての30分の通学時間である。
そんな子ども達の安全と安心を見守っているのが「一身田見守り隊」約20人のメンバー。
いつも身障者センター前で活動している坂本栄子さんは、「子ども達と挨拶するだけで元気が貰えるし、子ども達との会話で心が満たされる。何よりも自分自身が規則正しい生活ができ、自分のために見守り隊をしている」と、笑う。
また、一小正門近くの踏切前で活動している今井稔さんは「PTAの方々からも声を掛けられるのも嬉しい」「見守りは自分自身の健康の為にしている」と話す。
一小の三浪校長は「大変感謝しています。おかげ様で子ども達は一年間交通事故にも遭わず登校することができました」と安堵する。
令和5年4月6日から新児童が登校する。一身田見守り隊は、子どもたちの安全と安心のため活動を続ける。（岡本）

元気に登校する子供たちを見守っている左　坂本さん　右　今井さん

「家族」　標語の優秀作品を発表

一身田地区青少年育成協議会主催の標語「家族」の優秀賞作品を前回に引き続き掲載する。

五年生の部
みんないる　日曜の夕方が一番好き
明るさは　ぼくの家族が世界一
つらい時　よりそってくれる　あたたかさ
ほっとする家族をいっしょに作るんだ
ありがとう　かぞくのえがお　ごちそうだ

六年生の部
笑顔がいっぱい　ときには厳しく　仲良し家族
あたたまえ　そのあたたまえ　家族のおかげ
しあわせは　何気ない日常　それだけでいい

中学一年生の部
家族はね　自分と一緒に　育っている
誕生日　家族でつくった　祝日だ
ありがとう　素直に言えない　この言葉
なにげない　家族との日々に　ありがとう
かえろうよ　家族が笑顔で　まっている

二年生の部
反抗期　迷惑ばかりで　ごめんなさい
毎日願う　家族全員で　過ごせる日々
家族は　君を想って　言っている
家ってさ　一番おちつく　居場所だな
思っていても「大好き」なんて　言えないな
幸せだ　家族がみんな　そろうとき

三年生の部
大好きと　思う気持ちは　無限大
ほっとする　家族の存在　宝物
ただいまと　言える幸せ　ありがとう
家族がいる　その当たり前に　感謝しよう
夕飯で　今日の出来事　報告会
ふだんは言えないありがとう心の中では思ってるいただきます　かぞくみんなで　晩ごはん

パトロール一身田

盗難自転車にご注意！
え！　自転車なくなってる！？

一身田交番管内では令和4年中に61件もの自転車盗難が発生している。駅、商業施設、アパートの駐輪場や学校でも多数発生している。
窃盗者は、自転車を転売する目的や足代りとしてチョイ乗りするケース、相手方へのいやがらせやうっぷん晴らしのために行うことが多く、中でも寸尺が最も多い。

自転車盗難防止に役立つ3つの対策

①駐輪時は必ず鍵をかけましょう
盗難被害の約84％は無施錠、自転車から離れる時は必ず鍵をかける。
②ツーロックをしましょう
施錠方法の異なる鍵を2種類以上使用する。（防犯効果が高まる）
③防犯登録をしましょう
防犯登録は、新車、中古を問わず登録をしてシールを貼るだけで県警のコンピューターに登録され、盗まれた自転車の早期発見に繋がる。登録料は600円
（田中康之）

ひぐらしハーモニカ教室　発表会

とき　4月22日(土)　ところ　三重県総合文化センター小ホール　じかん　開演12時30分

なつかしい童謡や唱歌、名曲をハーモニカの音色にのせ心を込めて演奏します。ぜひ、お立ち寄りください。
問い合わせ先　伊藤静生　電話223－2106